

2023年6月期（第32期）決算補足説明資料及び 2024年6月期（第33期）経営計画

2023年8月8日
アクモス株式会社

目次

■ 2023年6月期決算補足説明……………	2	■ 2024年6月期経営計画……………	11	■ 参考資料……………	23
・連結業績ハイライト		・アクモスグループ理念体系		・トピックス	
・連結営業利益分析		・2023年6月期 振り返り		・アクモスグループ一覧	
・連結売上高・営業利益推移		・2024年6月期 経営目標		・アクモスグループ事業	
・連結キャッシュ・フロー推移		・2024年6月期 セグメント別予想		・長期ビジョン	
・連結財政状態		・2024年6月期 経営方針		・中期経営計画Ⅲ	
・セグメント情報 ITソリューション事業		・2024年経営計画 トピックス		・事業戦略ポートフォリオイメージ	
・セグメント情報 ITインフラ事業		・コーポレート・ガバナンス		・連結貸借対照表	
・セグメント情報 ITサービス事業		・株主還元		・連結損益計算書	
				・連結キャッシュ・フロー計算書	
				・単体貸借対照表	
				・単体損益計算書、単体業績予想	

2023年6月期（第32期） 決算補足説明

連結業績ハイライト

- ・前期比で、売上高が27.1%増、営業利益が37.4%増、全ての事業セグメントにおいて増収増益
- ・2023年6月期よりITサービス事業に加わった、第三者保守サービスの損益が寄与

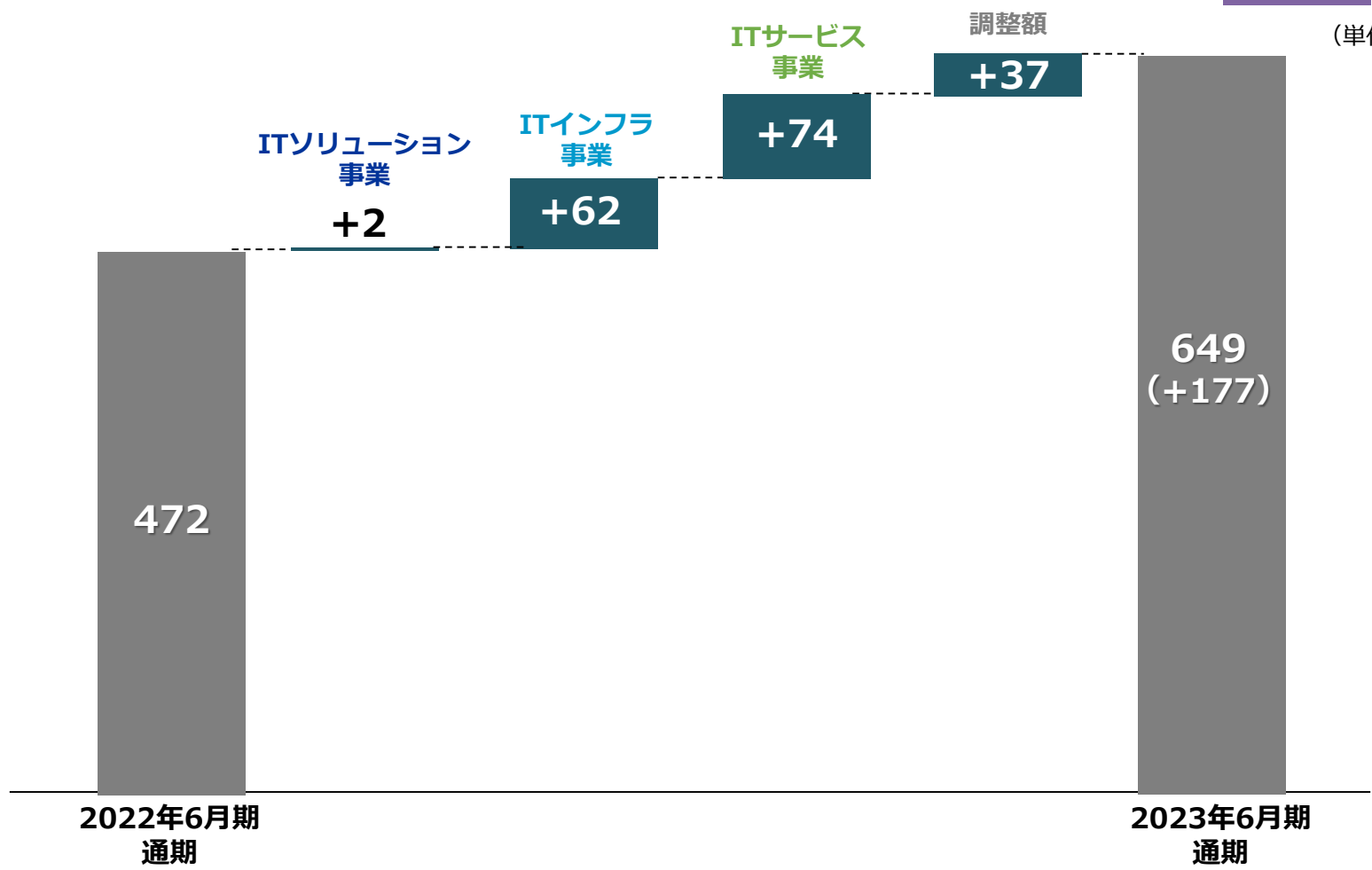
(単位：百万円)	2022年6月期 通期	2023年6月期 通期	前期比	
			増減額	増減率
売上高	4,614	5,867	1,252	27.1%
ITソリューション事業	3,009	3,291	282	9.4%
ITインフラ事業	858	1,048	190	22.1%
ITサービス事業	763	1,541	777	101.8%
営業利益	472	649	177	37.4%
ITソリューション事業	285	288	2	1.0%
ITインフラ事業	195	257	62	31.8%
ITサービス事業	71	146	74	103.9%
経常利益	474	677	203	42.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	303	419	115	38.2%
株主資本利益率(ROE)	12.3%	15.6%	—	—
営業利益率	10.2%	11.1%	—	—
1株当たり配当金	13円 (記念配当2円含む)	13円 (予定)	—	—

※第三者保守サービスは、2022年6月30日付で連結子会社となった株式会社フィールドワンの事業です。
 ※各セグメントの売上高・営業利益には内部取引分を含み、連結の数値は内部取引相殺後となっております。
 ※2022年6月期の各セグメントの数値は、変更後のセグメントに組み替えて算出したものです。

連結営業利益分析

増益要因
 減益要因

(単位：百万円)



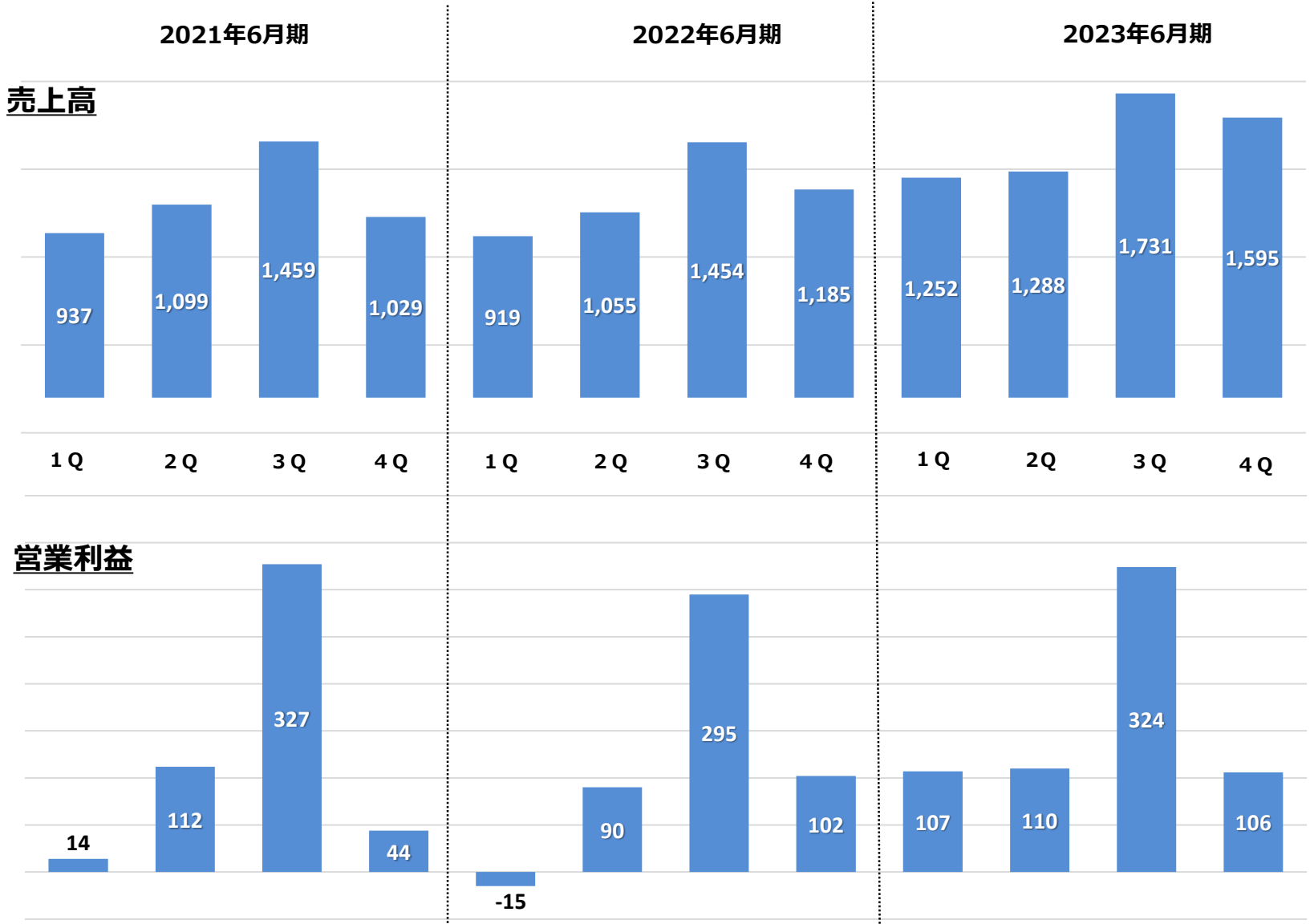
売上高	+1,252百万円	(ITソリューション+282, ITインフラ+190, ITサービス+777, 調整+2)
営業費用	+1,075百万円	(ITソリューション+279, ITインフラ+128, ITサービス+702, 調整▲34)

※各セグメントの増減値は、変更後のセグメントに組み替えて算出したものです。
 ※各セグメントの状況については、P8～10に記載しております。

連結売上高・営業利益推移

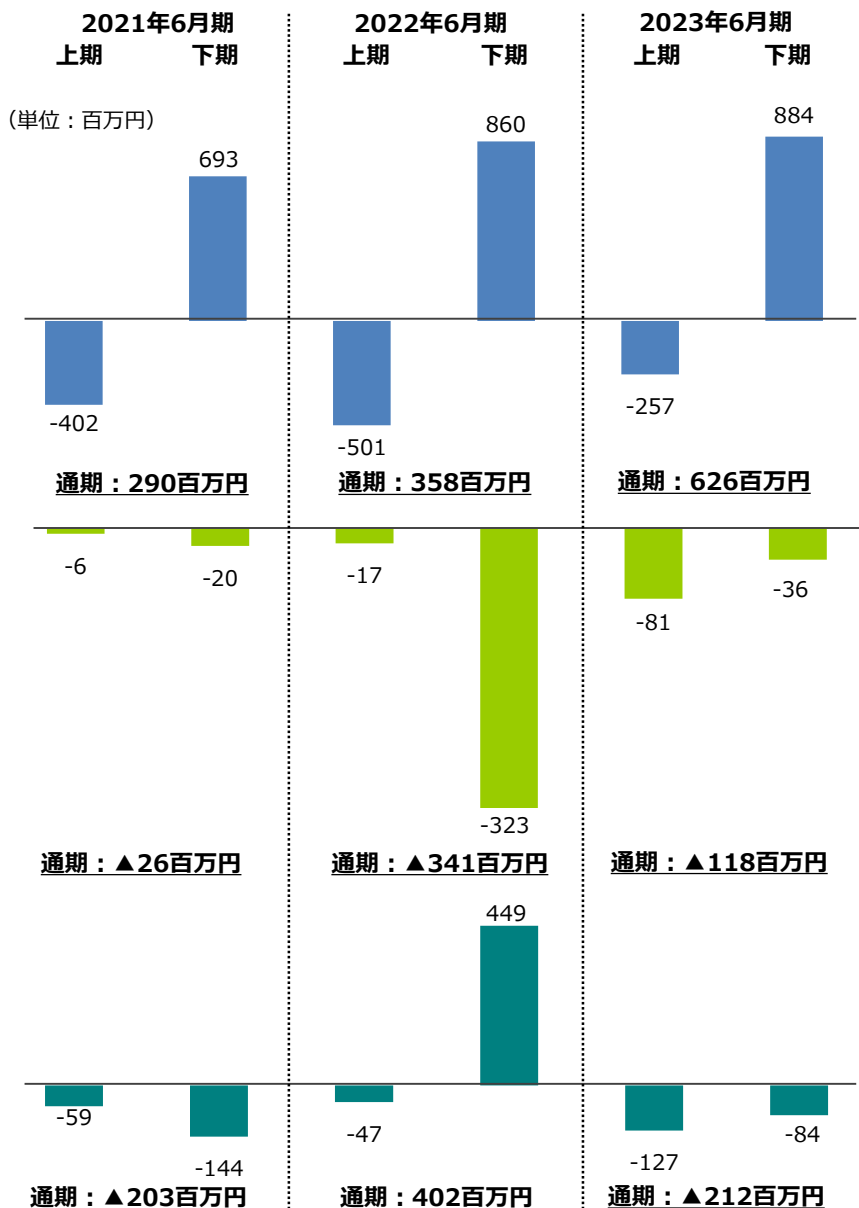
国内法人のお客様の多くが3月決算であることから、3月末にあたる第3四半期末において、売上が多く計上される傾向があります。

(単位：百万円)



連結キャッシュ・フロー推移

ITソリューション事業は、下期の3月末の売上計上が多く、下期において売掛金を回収するために、営業キャッシュ・フローが下期に増加する傾向にあります。



営業キャッシュ・フロー 626百万円

- ・法人税等の支払額 ▲220百万円
- ・棚卸資産の増加額 55百万円
- ・売上債権の増加額 118百万円
- ・未払費用等その他流動負債の増加額 233百万円
- ・税金等調整前当期純利益 649百万円
- ・減価償却費 49百万円

投資キャッシュ・フロー ▲118百万円

- ・保険の解約による収入 71百万円
- ・有形固定資産の取得による支出 ▲82百万円
- ・無形固定資産の取得による支出 ▲49百万円
- ・保証金及び敷金の差入による支出 ▲58百万円

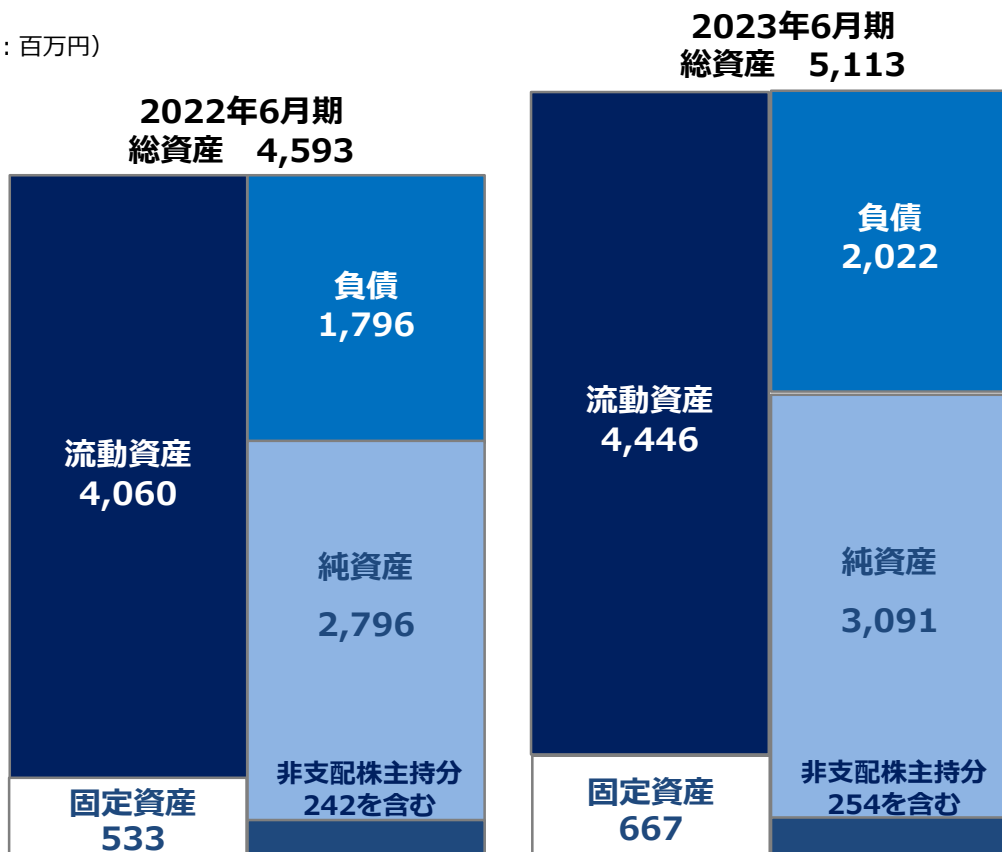
財務キャッシュ・フロー ▲212百万円

- ・長期借入金の返済による支出 ▲62百万円
- ・子会社による自己株式の取得 ▲19百万円
- ・配当金の支払額 ▲126百万円

連結財政状態

総資産は前期比で増加。自己資本比率は55.5%

(単位：百万円)



- (資産)
- 現金及び預金の増加 296百万円
 - 受取手形及び売掛金の増加 47百万円
 - 仕掛品の増加 50百万円
 - 有形固定資産の増加 56百万円
 - 保証金及び敷金の増加 56百万円
 - 繰延税金資産の増加 33百万円
 - 保険積立金の減少 35百万円

- (負債)
- 買掛金の増加 16百万円
 - 未払金の増加 86百万円
 - 未払費用の増加 56百万円
 - アフターコスト引当金の増加 26百万円
 - 前受金の増加 70百万円
 - 未払法人税等の増加 31百万円
 - 長期借入金(1年内含む)の減少 62百万円

- (純資産)
- 親会社株主に帰属する当期純利益 419百万円
 - 配当金の支払い 127百万円

(単位：百万円)

	2022年6月期	2023年6月期	増減額
設備投資 + 研究開発費	61	134	72
減価償却費	42	49	7
有利子負債	635	572	▲62

セグメント情報 ITソリューション事業

SI・ソフトウェア開発にて民間企業からの開発案件が堅調

(単位：百万円)

	2022年6月期 通期	2023年6月期 通期	前期比	
			増減額	増減率
売上高	3,009	3,291	282	9.4%
営業利益	285	288	2	1.0%
営業利益率	9%	9%	—	—

事業の概況

SI・ソフトウェア開発

民間企業からの開発案件が堅調。

消防防災ソリューション

消防通信指令システム案件の初期整備作業を進める。

GISソリューション

GISを活用した官公庁の調査請負案件に取り組む。

トピックス

GISソリューション

・展示会で住友林業(株)のブースへ出展協力し、森林ICTプラットフォームをPRしました。

9/14 (株)産業経済新聞社主催

『第3回次世代森林産業展』

11/13-14 (一社)林業機械化協会主催

『2022森林・林業・環境機械展示実演会』

・展示会で統計調査支援システムをPRしました。

11/28開催 茨城県・茨城県高度情報化推進協議会主催

『令和4年度 ICTセミナー・GISセミナー』

※2022年6月期の数値は、変更後のセグメントに組み替えて算出したものです。

セグメント情報 ITインフラ事業

官公庁案件の完了があり、構築・運用案件を中心とした売上も堅調に推移

(単位：百万円)

	2022年6月期 通期	2023年6月期 通期	前期比	
			増減額	増減率
売上高	858	1,048	190	22.1%
営業利益	195	257	62	31.8%
営業利益率	23%	25%	—	—

事業の概況

IT基盤・ネットワーク構築

- ・官公庁のクラウドを活用したネットワーク構築案件が完了。
- ・クラウド化及びセキュリティ強化の需要を捉え、構築、運用案件を中心とした売上も堅調に推移。

クラウド関連サービス

- ・SaaS製品群(標的型攻撃メール訓練ソリューション、添付ファイル分離メールゲートウェイソリューション)は、販売パートナーの自社媒体での紹介やWeb媒体への掲載があったほか、展示会に出展するなど販売活動に注力した結果、販売パートナー経由での売上が増加。

※2022年6月期の数値は、変更後のセグメントに組み替えて算出したものです。

トピックス

クラウド関連サービス

- ・販売パートナーや取引先の展示会に出展し、SaaS製品群をPRしました。
 - 11/7-12/9 Sky(株)主催
『Sky Technology Fair Virtual 2022』
 - 11/8-11 (株)ニッセイコム主催
『Best Value Solution 2022 ONLINE』
 - 2/16-3/10 茨城県、茨城県高度情報化推進協議会主催
『令和4年度「情報セキュリティ強化週間研修会」
および、「情報セキュリティセミナー」』

セグメント情報 ITサービス事業

前期末に連結子会社となった第三者保守サービスの業績が加わり、前期比増

(単位：百万円)

	2022年6月期 通期	2023年6月期 通期	前期比	
			増減額	増減率
売上高	763	1,541	777	101.8%
営業利益	71	146	74	103.9%
営業利益率	9%	10%	—	—

事業の概況

第三者保守サービス

- ・保守・レンタルが概ね堅調、システムの販売・修理が好調で、業績は順調に推移。
- ・ITインフラ事業とネットワーク構築での協業を進める。

病院情報システム維持管理

- ・契約病院見直しによる人員の効率的な運用、新規病院との契約、増額での更新により付加価値向上に取り組む。

サーベイ・アンケート、BPO

- ・WEB広告やSEOを活用したプロモーション展開のほか、販売パートナーとの連携を強化し、業績は回復基調。

※2022年6月期の数値は、変更後のセグメントに組み替えて算出したものです。

トピックス

サーベイ・アンケート、BPO

- ・展示会に出展し、健康ソリューションをPRしました。
8/31～9/2 (同)DMM.com主催
『ウェルネス&ととのうEXPO』

- ・健康ソリューション関連WEBセミナーを開催しました。
3/15 ストレスチェック実施後の効果検証
6/14 従業員意識調査・コンプライアンス調査

2024年6月期（第33期） 経営計画

アクモスグループ理念体系 × ウイングシステム

社是（信条）

挑戦する心

挑戦を心の糧に、失敗を技術の種に

企業理念（存在意義）

アクモスグループは、社会の進歩・発展に貢献するため、仕事を通して心の豊かさと技術の向上を追求し、お客さまに感動していただけるプロフェッショナルなサービスを提供して、持続的な成長を実現します。

アクモスフィロソフィー（考え方、価値観、行動規範）

「経営の原則」、「人間力を磨く」、「行動の指針」の3章17項目



ウイングシステム（work in group system）

KPI：時間当たり付加価値

少人数のグループであるウイングのPDCAサイクルを通じてKPIの最大化を目指します
当社グループの採算管理制度であり、かつ、リーダー人財の育成の仕組みでもあります

中期経営計画Ⅲ 2023年6月期 振り返り

中期経営計画Ⅲ初年度である2023年6月期は、人財育成を中心に基本方針に沿った取り組みを推進。経営指標の進捗は良好となった。

■ 主な取り組み

Business (事業)

- ▶ 首都圏地区でのITインフラ事業拡大のため、高度ITアーキテクト育成協議会へ入会し、ネットワーク人財の育成を推進
- ▶ 第三者保守サービスの普及・活用にむけ、IT基盤ネットワーク構築事業との連携を進める
- ▶ 新規開拓を目指し、重点ユーザーとの連携を強化
- ▶ 防災分野での新サービス創出にむけ、消防・防災ソリューション事業とGISソリューション事業で共同企画検討会を実施

Members (人財)

- ▶ 挑戦できる環境づくりにむけ、管理職研修や1年間の新人研修など人財育成を推進
- ▶ 本社移転、フリーアドレス化対応等により、働く環境の整備を進める

Value (付加価値)

- ▶ Google Workspace活用推進、商談中案件のステータス見直し等により、ウイングシステムを活用した予定の精度向上を図る

■ 経営指標

	目標	実績
売上高	57億円	58億円
営業利益	5.7億円	6.4億円
経常利益	5.6億円	6.7億円
親会社株主に帰属する当期純利益	3.6億円	4.1億円
株主資本利益率(ROE)	17%	15.6%
営業利益率	10%	11.1%

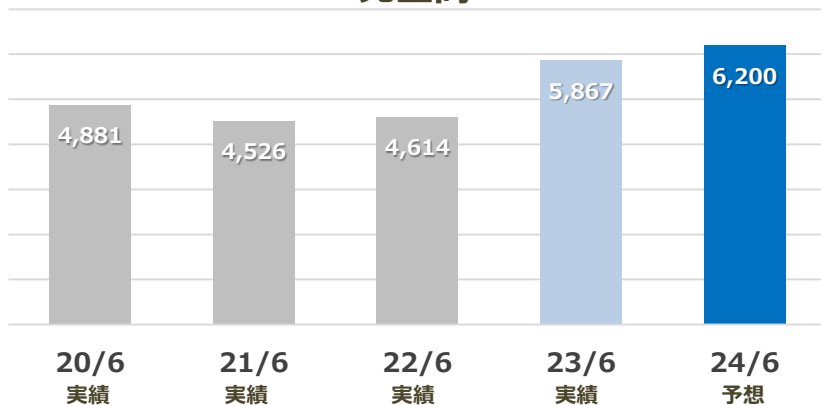
中期経営計画Ⅲの方針は今後も継続し、外部環境に左右されない成長企業への進化を目指す

2024年6月期 経営目標

中期経営計画Ⅲ2年目となる2024年6月期は、前年実績比で売上高5.7%増、営業利益9.3%増を見込む。各利益項目については、中期経営計画Ⅲ3年目の当初計画を1年前倒して、目標達成に取り組む。

売上高

(単位：百万円)

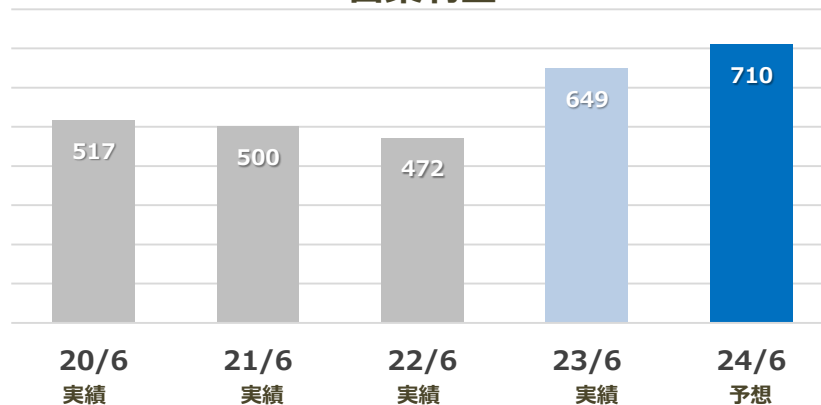


中期経営計画Ⅱ 期間

中期経営計画Ⅲ 期間

営業利益

(単位：百万円)



中期経営計画Ⅱ 期間

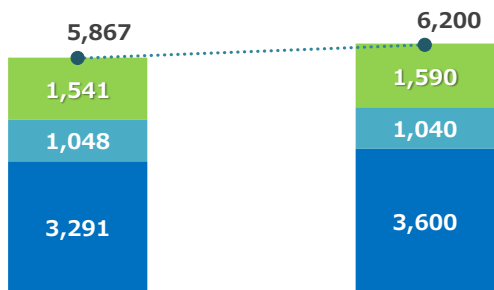
中期経営計画Ⅲ 期間

	2023年6月期		2024年6月期	
	中期経営計画Ⅲ 当初計画	実績	中期経営計画Ⅲ 当初計画	予想
売上高	5,700百万円	5,867百万円	6,000百万円	6,200百万円
営業利益	570百万円	649百万円	640百万円	710百万円
経常利益	560百万円	677百万円	630百万円	700百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益	365百万円	419百万円	410百万円	460百万円
株主資本利益率(ROE)	17%	15.6%	16%	15.5%
営業利益率	10%	11.1%	11%	11.5%

※当社は、中期経営計画の業績目標数値を毎年見直すローリング方式を採用しております。

2024年6月期 セグメント別予想

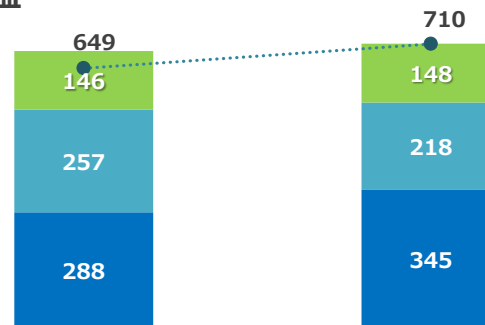
売上高 (単位：百万円)



2023年6月期
実績

2024年6月期
予想

営業利益 (単位：百万円)



2023年6月期
実績

2024年6月期
予想

		2023年6月期		2024年6月期
		中期経営計画Ⅲ 当初計画	実績	予想
ITソリューション	売上高	3,241百万円	3,291百万円	3,600百万円
	営業利益	278百万円	288百万円	345百万円
ITインフラ	売上高	918百万円	1,048百万円	1,040百万円
	営業利益	161百万円	257百万円	218百万円
ITサービス	売上高	1,547百万円	1,541百万円	1,590百万円
	営業利益	126百万円	146百万円	148百万円
全社計 (調整後)	売上高	5,700百万円	5,867百万円	6,200百万円
	営業利益	570百万円	649百万円	710百万円

2024年6月期 経営方針

挑戦し続けるグッドカンパニー

Business (事業) × Members (人財) × Value (付加価値)
3つの分野でGoodに挑戦し、外部環境に左右されない成長企業に進化

■ 経営方針

Business (事業)

- 人財及び設備への投資を促進し、コア事業と成長事業領域での業容拡大を目指す
- 首都圏地区でのM&Aに取り組み、事業基盤の強化を図る
- 行政分野におけるDX支援やクラウド化ニーズへの対応を強化
- 消防・防災分野、ITインフラ分野における、グループ事業シナジーのさらなる推進

Members (人財)

- 人財開発や育成モデルの整備等、人財の成長が事業成長を生むサイクルの整備・構築を推進
- グループ理念体系の浸透、評価制度の見直しにより社員エンゲージメントの向上を図る

Value (付加価値)

- 持続的成長にむけた、ウイングシステムのさらなる活用推進

■ 経営目標

売上高 **62億円**

営業利益 **7.1億円**

経常利益 **7.0億円**

株主資本利益率(ROE)
15.5%

営業利益率 **11.5%**

2024年経営計画 トピックス

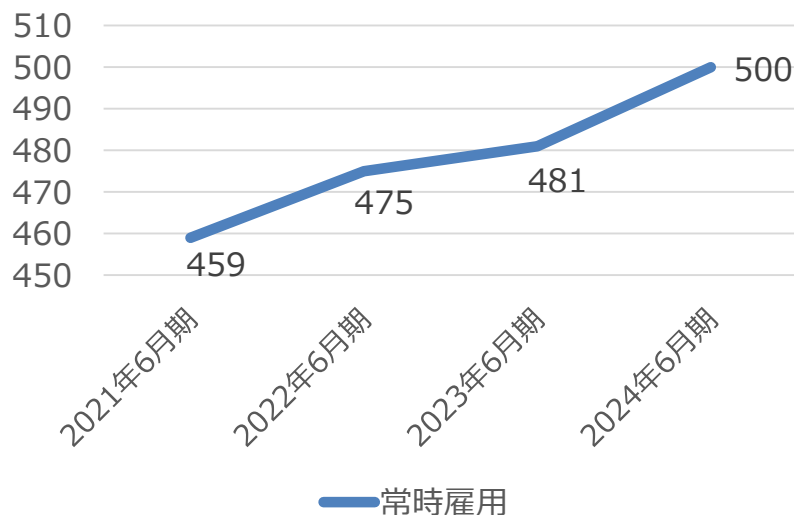
事業投資推進

- ・人財及び設備への投資を促進し、Growth、Core領域※の業容拡大を目指す
- ・首都圏地区でのM&Aに取り組み、事業基盤の強化を図る

※中期経営計画Ⅲ事業ポートフォリオイメージ→P29

人財投資

(単位：人)



採用数増に取り組み、常時雇用者数500人体制を目指す

Growth領域への人員転換や新規採用社員の育成のための先行投資を促進

全グループ会社において、営業利益目標超過額の一定割合を決算賞与として還元

人財育成については、P20参照

設備投資

消防・防災ソリューション事業の受注拡大にともない新棟の建設を計画

M&A

ITソリューション及びITインフラ分野のM&Aによる首都圏事業拡大

2024年経営計画 トピックス

DX・GX・クラウド化ニーズへの対応

- ・行政の業務系システムのクラウドサービス導入、行政手続きのデジタル化支援を強化
- ・森林ICTシステムにより、市町村保有林の森林資源情報整備を支援

行政DX

オンプレミスからクラウドへの移行を推進

GX・森林資源情報

森林ICTシステム導入2~4市町村で計画

主なメリット

費用削減	セキュリティ強化
BCP対策	管理運用の効率化



福祉関連業務・公立学校の校務システムのクラウド化 モデルプロジェクト→拡販推進

地域の森林整備や林業振興の基礎となる各種森林情報をGIS上で一元管理

ソリューション×インフラ×セキュリティを最適化し、業務のデジタル化を支援

林野庁推奨の森林クラウドシステム標準仕様を搭載、地域の森林管理に合わせたカスタマイズ可

2024年経営計画 トピックス

グループ事業シナジーピックアップ

グループ会社間で連携が進む事業シナジーをご紹介します

消防・防災ソリューション／リファービッシュ機器を活用したネットワーク・サーバーリプレイス

消防・防災ソリューション

ITソリューション事業

ASOCAS(GIS)×アクモス(消防)

消防通信指令システム SYMPROBUS F

2 消防本部に消防通信指令システム納入予定

ASOCASは、地図情報システムを担当

消防防災ソリューション検討会

消防防災関連新製品の共同企画、開発に向けて、2 か月ごとの検討会を前期から継続実施

リファービッシュ機器活用リプレイス

ITサービス事業、ITインフラ事業

フィールドワン×アクモス(ITインフラ)



- ・第三者保守
- ・リファービッシュ機器
- ・エミュレーター
- ・新製品
- ・クラウド化支援
- ・インフラ構築



お客様企業



リプレイス時の
コスト負担の低減

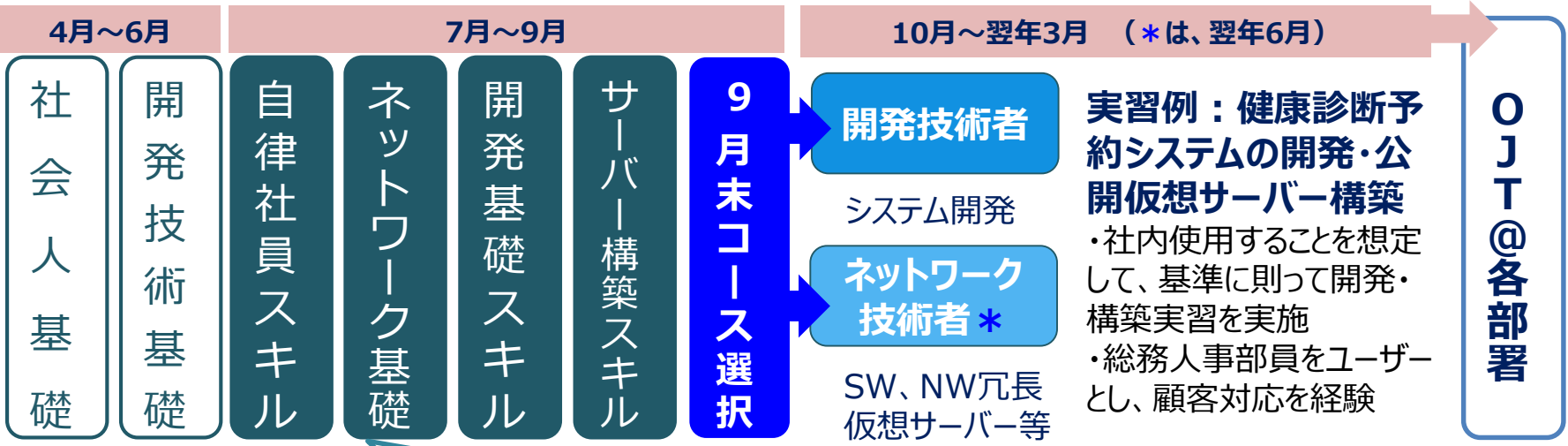
新製品・リファービッシュ機器を組み合わせた構築、リプレイス対象外のサポート終了品には、第三者保守サービスを提供、その他クラウド化支援やエミュレーターによるレガシー仮想化を組み合わせ、最適なリプレイスを実現

2024年経営計画 トピックス

人財育成

- ・アクモス、22年4月入社エンジニア職から新入社員研修を1年(ネットワーク系は最大1年3か月)実施、一定の成果を得て、23年4月入社エンジニア職にも適用
- ・心理的安全性の確保された環境下で、社会人&技術者スキルを身につけ自律を目指す

新入社員研修 (アクモス)



2年目のネットワーク技術者が、コース選択後、9か月間続く(入社後1年3か月)研修の総仕上げとして講師を務める

22年4月入社新入社員が、実習で開発・構築した健康診断予約システムを、実際に2023年4月からの健康診断の予約に全社で使用、バックオフィススタッフの負担軽減に貢献 実習例は前期の例

コーポレート・ガバナンス

取締役会における多様性を推進。2023年9月28日開催予定の第32回定時株主総会終了後には、取締役会の半数を社外取締役が占める

第32回定時株主総会付議議案取締役候補者のスキルマトリクス

	氏名	当社における地位及び担当等	会議・委員会等	企業経営	IT技術開発	営業マーケティング	財務会計M&A	法務リスクマネジメント	サステナビリティ
社内取締役	飯島 秀幸	代表取締役会長 兼 CEO (業務執行取締役)	経営会議 指名報酬委員会	●			●	●	●
	清川 明宏	代表取締役社長 兼 COO (業務執行取締役)	経営会議	●	●	●			
	深作 耕一	取締役副社長 兼 CTO (業務執行取締役)		●	●				
	金子登志雄	監査等委員		●			●	●	
社外取締役	西山 達男	独立役員 監査等委員	経営会議 指名報酬委員会	●			●	●	
	板垣 雄士	独立役員 監査等委員	指名報酬委員会				●	●	
	松尾 恭志	独立役員 監査等委員	経営会議		●	●		●	
	小竹 由紀	(新任) 独立役員	経営会議					●	●

注) 小竹由紀氏は当社においては、初の女性取締役候補者となります。

株主還元

2023年6月期は、当初予想12円を上回る 1株当たり13円を予定
2024年6月期は、配当方針に沿って 1株当たり14円を計画

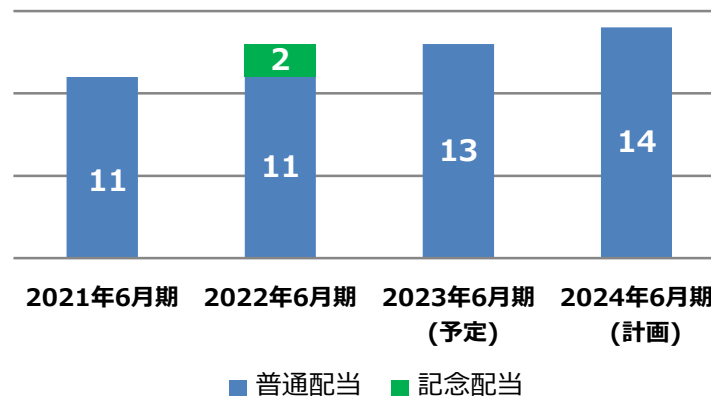
	2023年6月期	2024年6月期
	予定	計画
1株当たり配当金	13円	14円
配当金総額	127百万円	137百万円
配当性向	30.3%	29.9%

【利益配分に関する基本方針】

- ・連結の親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向30%以上を目標に配当を行う
- ・配当原資確保のための収益力向上を図る
- ・財政基盤の強化に努める

配当の状況（1株当たり年間配当金）

（単位：円）



参考資料

トピックス

子会社の取得、グループ内の事業譲渡

2022年6月30日付で、首都圏地区におけるネットワーク保守・構築関連業務の成長を目的として、第三者保守サービスを営む株式会社フィールドワンをM&Aで連結子会社化しました。

2022年7月1日付で、SI・ソフトウェア開発分野の事業基盤強化を目的として、アクモスメディカルズ株式会社(旧社名：ACMOSソーシングサービス株式会社)のシステムソリューション事業部の事業をアクモス株式会社へ譲渡しました。

事業の報告セグメントの変更

事業のサービス別のセグメントを経営資源の配分や業績評価の観点から見直し、2023年6月期より報告セグメントを変更しました。

- 旧) ITソリューション、ITサービス
- 新) ITソリューション、ITインフラ、ITサービス

本社事務所の移転

東京都千代田区神田小川町のオフィスの賃貸借契約期間満了に伴い、アクモス株式会社、アクモスメディカルズ株式会社は、2023年4月に東京都港区虎ノ門に、株式会社ジイズスタッフは、2023年5月に東京都千代田区岩本町に本社事務所を移転しました。

アクモスグループ一覽

アクモス株式会社

設立 1991年8月 資本金 6億9,325万円
所在地 〒105-0001 東京都港区虎ノ門一丁目21番19号 東急虎ノ門ビル8階
TEL : 03-5539-8800 FAX : 03-5539-8332 URL : <https://www.acmos.co.jp/>
主要取引先 株式会社日立製作所、富士通株式会社、茨城県、茨城県警察本部、
国立研究開発法人 産業技術総合研究所、東日本電信電話株式会社、KDDI株式会社 他



ASロカス株式会社

設立 1980年1月 資本金 1億円
所在地 〒260-0024 千葉県千葉市中央区中央港1丁目22番7号
TEL : 043-203-5301 FAX : 043-302-2077 URL : <https://www.as-locus.jp/>
主要取引先 株式会社マッブル、総務省、経済産業省、農林水産省、林野庁、千葉県、宮城県、八王子市他官公庁、
住友林業株式会社、一般財団法人消防防災科学センター 他



株式会社フィールドワン (2022年6月30日付で連結子会社化)

設立 1982年7月 資本金 8,000万円
所在地 〒162-0053 東京都新宿区原町3-87-4 NTビル1階
TEL : 03-5368-2111 FAX : 03-5368-2112 URL : <https://field-one.com/>
主要取引先 凸版印刷株式会社、三井情報株式会社、シャープ株式会社、加賀FEI株式会社、日本電子株式会社 他



株式会社ジイズスタッフ

設立 1997年3月 資本金 5,000万円
所在地 〒101-0032 東京都千代田区岩本町一丁目10番3号 紀繁ビル4階
TEL : 03-5829-6428 FAX : 03-5829-6429 URL : <https://www.gstf.jp/>
主要取引先 官公庁、大学、民間企業、労働組合 他



アクモスメディカルズ株式会社 (旧社名 : ACMOSソーシングサービス株式会社)

設立 1981年3月 資本金 1,300万円
所在地 〒105-0001 東京都港区虎ノ門一丁目21番19号 東急虎ノ門ビル8階
TEL : 03-6206-7495 FAX : 03-6206-7498 URL : <https://www.acmos-ms.jp/>
主要取引先 東京医科大学病院、東京臨海病院、株式会社石川コンピュータ・センター 他



2023年6月末現在

アクモスグループ事業

社是

挑戦する心

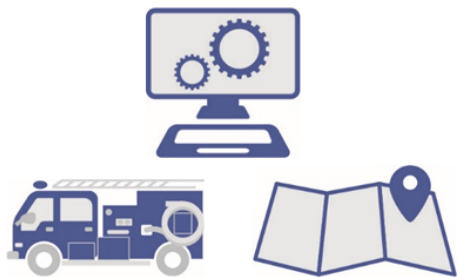
挑戦を心の糧に、失敗を技術の種に

企業理念

アクモスグループは、社会の進歩・発展に貢献するため、仕事を通して心の豊かさと技術の向上を追求し、お客さまに感動していただけるプロフェッショナルなサービスを提供して、持続的な成長を実現します。

当社グループは、事業持株会社の当社及び連結対象の子会社4社で構成されており、事業セグメントの区分をITソリューション事業、ITインフラ事業、ITサービス事業の3つに分類しております。

ITソリューション



SI・ソフトウェア開発
消防防災ソリューション
GISソリューション

ITインフラ



IT基盤・ネットワーク構築
クラウド関連サービス

ITサービス



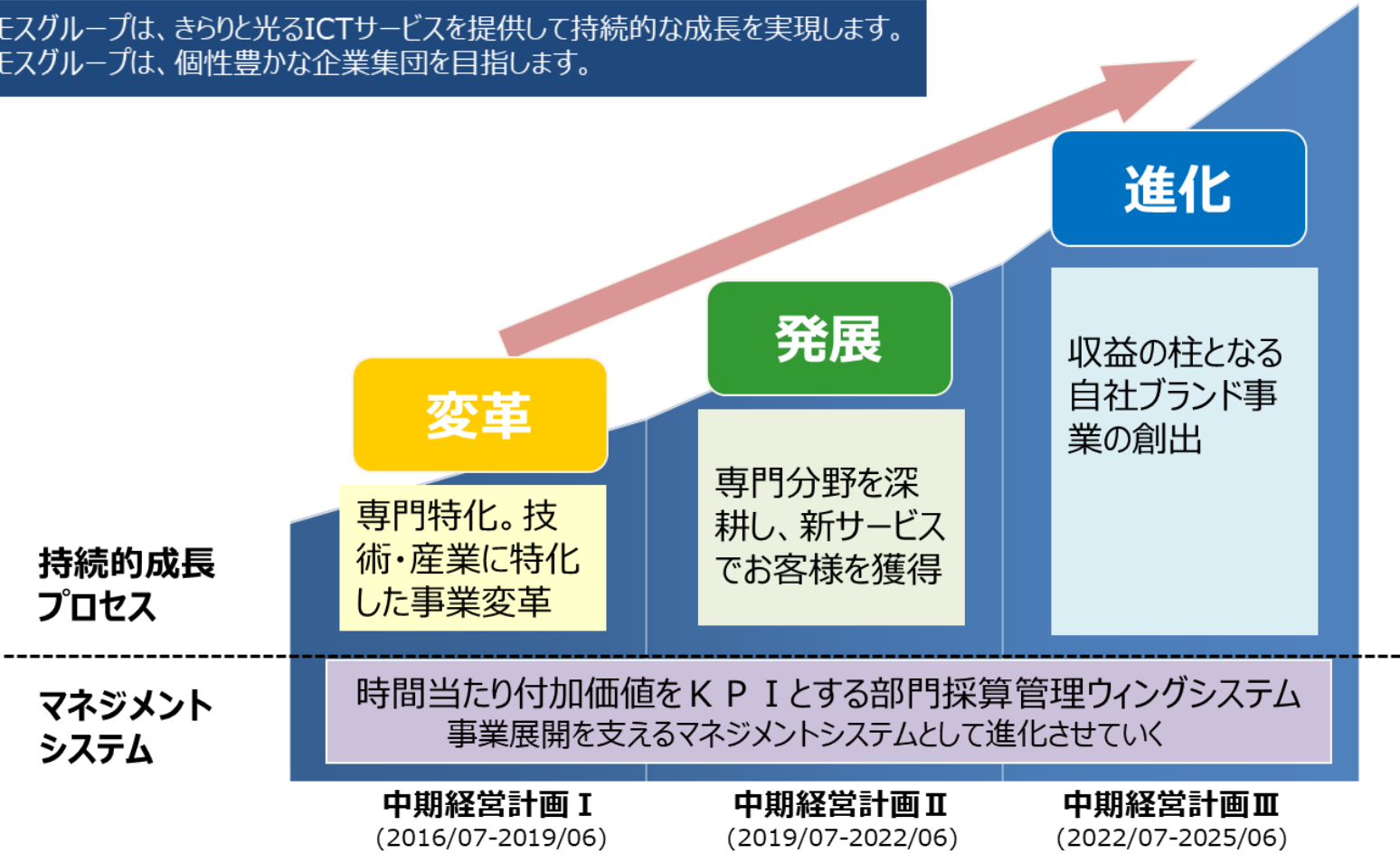
第三者保守サービス
病院情報システム維持管理
サーベイ・アンケート
ビジネスプロセス アウトソーシング

長期ビジョン2025

私たちは輝くICTサービスで社会の向上に貢献します。

目指すべき方向性

- 1. アクモスグループは、きらりと光るICTサービスを提供して持続的な成長を実現します。
- 2. アクモスグループは、個性豊かな企業集団を目指します。



中期経営計画Ⅲ(2022/07-2025/06)

挑戦し続けるグッドカンパニー

進化

収益の柱となる
自社ブランド事業の創出

■ 基本方針

3つの分野でGoodに挑戦し、
外部環境に左右されない成長企業に進化

Business
(事業)

Members
(人財)

Value
(付加価値)

持続可能な社会の進歩・発展に貢献

社会的な価値

私たちは、輝くICTサービスで
社会の向上に貢献します

経済的な価値

高収益はすべてのステークホルダーに
満足してもらえる源

アクモスグループ理念

社是(信条) 企業理念(存在意義)
アクモスフィロソフィー
(考え方、価値観、行動規範)

ウィングシステム

少人数の採算管理制度により、
KPI最大化とリーダー人財育成を図る

■ 2025年6月期経営目標

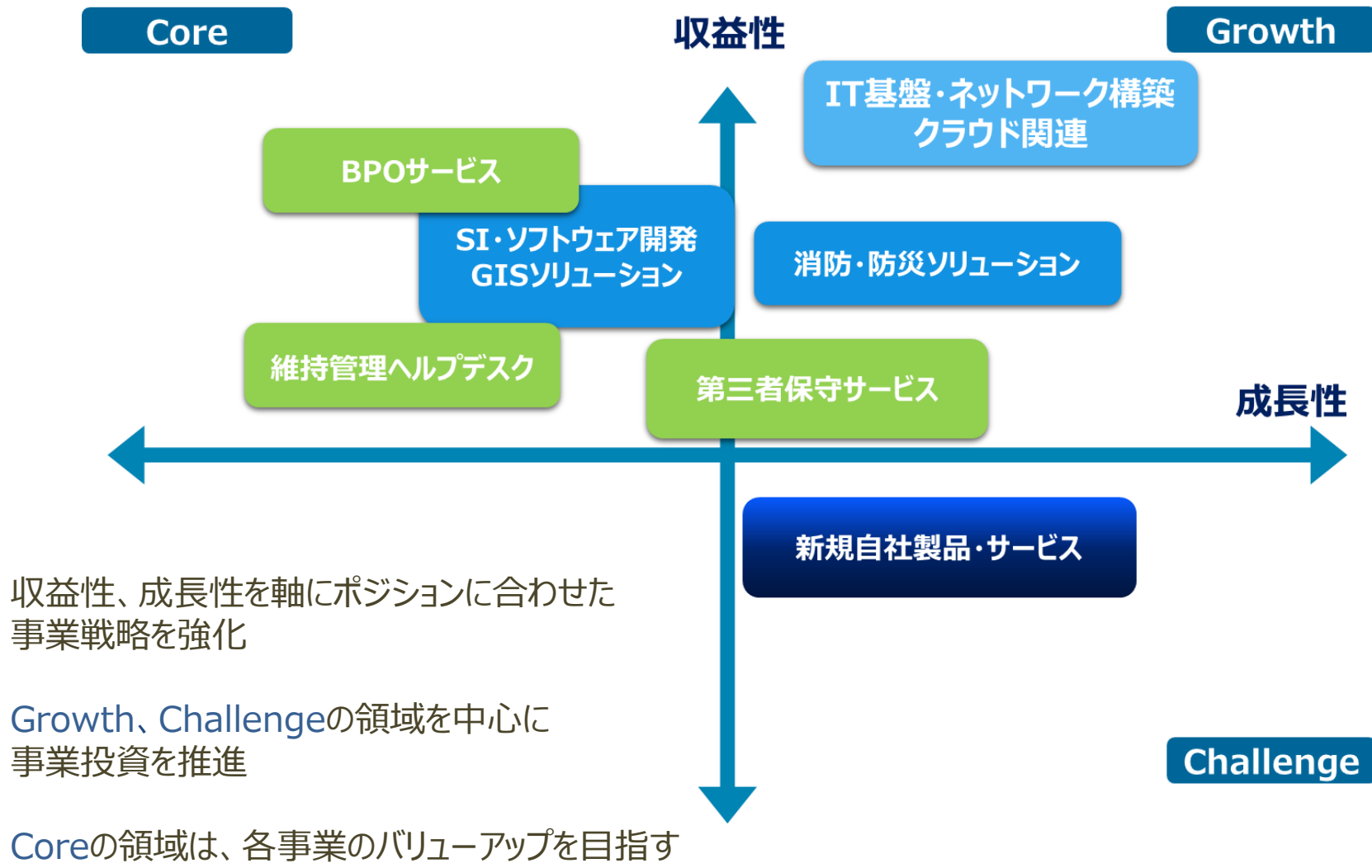
売上高 **63億円**

営業利益 **7億円**

株主資本利益率(ROE)
15%以上

営業利益率 **10%以上**

中期経営計画Ⅲ 事業戦略ポートフォリオイメージ



連結貸借対照表(要約)

(単位：千円)

資産の部			負債の部		
科目	前期末	当期末	科目	前期末	当期末
現金及び預金	2,828,989	3,125,600	買掛金	192,616	209,355
受取手形及び売掛金	751,781	799,046	短期借入金 ※1	197,400	197,400
棚卸資産	398,636	446,429	未払金	185,234	271,569
その他	80,649	75,465	未払費用	400,977	457,821
流動資産合計	4,060,056	4,446,541	その他	342,263	473,646
有形固定資産	191,674	248,054	流動負債合計	1,318,490	1,609,792
無形固定資産	58,481	79,352	長期借入金	437,600	375,200
投資その他の資産	283,512	339,649	その他	40,671	37,181
固定資産合計	533,668	667,056	固定負債合計	478,271	412,381
			負債合計	1,796,762	2,022,174
			純資産の部		
			株主資本合計	2,554,899	2,836,728
			その他の包括利益	▲251	▲56
			累計額合計		
			非支配株主持分 ※2	242,314	254,752
			純資産合計	2,796,963	3,091,423
資産合計	4,593,725	5,113,598	負債純資産合計	4,593,725	5,113,598

※1 長期借入金(1年以内)を前期末・当期末ともに62,400千円含んでおります。

※2 連結子会社ASロカス株式会社は、株式会社昭文社ホールディングスが株式の19%を所有しております。
連結子会社株式会社フィールドワンは、同社の役員が株式の20%を所有しております。

連結損益計算書(要約)

(単位：千円)

	2022年6月期	2023年6月期		
	通期	通期	増減額	増減率
売上高	4,614,931	5,867,497	1,252,566	27.1%
売上原価	2,857,532	3,603,006	745,473	26.1%
売上総利益	1,757,398	2,264,491	507,093	28.9%
販売費及び一般管理費	1,284,583	1,614,656	330,073	25.7%
営業利益	472,815	649,834	177,019	37.4%
営業外損益	1,610	27,850	26,239	—
経常利益	474,425	677,685	203,259	42.8%
特別損益	34,147	▲28,316	▲62,463	—
税金等調整前 当期純利益	508,572	649,369	140,796	27.7%
法人税等	201,548	209,678	8,129	4.0%
非支配株主に帰属する 当期純利益	3,481	20,227	16,745	481.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	303,542	419,463	115,920	38.2%

連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位：千円)

	2022年6月期	2023年6月期		
	通期	通期	増減額	増減率
営業活動によるキャッシュ・フロー	358,891	626,699	267,808	74.6%
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲341,494	▲118,312	223,182	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	402,175	▲212,177	▲614,352	—
現金及び現金同等物の増減額	419,572	296,210	▲123,361	—
現金及び現金同等物の期首残高	2,300,999	2,720,572	419,572	18.2%
現金及び現金同等物の期末残高	2,720,572	3,016,782	296,210	10.9%

単体貸借対照表(要約)

(単位：千円)

資産の部			負債の部		
科目	前期末	当期末	科目	前期末	当期末
現金及び預金	1,643,305	1,808,520	買掛金	99,588	175,587
受取手形及び売掛金	464,840	589,804	短期借入金 ※1	187,400	187,400
棚卸資産	19,148	56,416	未払金	93,870	148,692
その他	52,585	32,414	未払費用	302,724	361,124
流動資産合計	2,179,880	2,487,156	賞与引当金	18,662	20,022
有形固定資産	157,631	211,439	その他	223,752	324,728
無形固定資産	19,104	26,940	流動負債合計	925,998	1,217,553
投資その他の資産	1,310,157	1,389,927	長期借入金	437,600	375,200
固定資産合計	1,486,893	1,628,307	その他	7,069	4,185
			固定負債合計	444,669	379,385
			負債合計	1,370,668	1,596,939
			純資産の部		
			株主資本合計 ※2	2,296,357	2,518,581
			評価・換算差額等合計	▲251	▲56
			純資産合計	2,296,106	2,518,524
資産合計	3,666,774	4,115,463	負債純資産合計	3,666,774	4,115,463

※1 長期借入金（1年以内）を前期末・当期末ともに62,400千円含んでおります。

※2 自己株式を前期末に▲45,827千円、当期末に▲44,367千円含んでおります。

単体損益計算書(要約)

(単位：千円)

	2022年6月期	2023年6月期		
	通期	通期	増減額	増減率
売上高	3,249,369	3,807,393	558,024	17.2%
営業利益	390,274	466,277	76,003	19.5%
経常利益	418,745	495,137	76,392	18.2%
当期純利益	301,418	344,258	42,839	14.2%

単体業績予想

単体	2023年6月期 通期実績	2024年6月期 通期予想	対前期 増減率
売上高	3,807百万円	4,000百万円	5.1%
経常利益	495百万円	525百万円	6.0%
当期純利益	344百万円	360百万円	4.6%
1株当たり当期純利益	35.19円	36.61円	—

※ 2024年6月期の予想数値は、発表日時点で入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としており、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる場合がございます。

■ 本資料について

本資料に記載されている将来の見通しなどについては、本資料の発表日時時点で入手可能な情報に基づいて作成されたものです。今後、当社を取り巻く内外の経済情勢、業界動向、需給関係等の変化にともない、業績見通しに変更される可能性があります。

また、本資料は、当社の株式購入など投資を勧誘する目的で作成されたものではありません。

なお、本資料の将来の見通しについての記述に関しましては、法令上その手続きが必要となる場合を除き、事前の予告なく変更する場合がございますので、予めご了承ください。

アクモス株式会社 経営企画管理部

TEL : 03-5539-1572

HP : <https://www.acmos.co.jp/>